



マラソン (記録会)

12月14日(火)、21日(火)に、二学部(通学生)は、マラソン(記録会)に取り組みました。みはま支援学校では初めての学校周辺の松林や公道を使用させていただいての取組でした。

スタートの前まで、「寒い、いやだ」という声も聞こえましたが、走り出すと何のその、運動場での記録を上回った人がほとんどでした。玄関に戻ってきたときは、へとへとで、話しかけるも、「何もしゃべりたくない」といった感じでした。

主体的に取り組めたのかを体育担当に聞くと、「どんなシューズがいいか相談に来る人や帰宅してから、コース確認のため、自転車で走った人、家の周りを走った人がいました」ということでした。



病院5階にある療育訓練室で、冬の病棟合同行事が開催されました。児童生徒たちは全員、車椅子に乗ってエレベーターで5階に上がり、いつもの授業

冬の病棟合同行事

とは違う場所で、日頃は一緒に活動することのない他の患者さんたちもいて、たくさんの人たちと参加することができました。5階に行くとサンタクロースがいて、一緒に記念写真を撮りました。部屋には大きなクリスマスツリーがあり、天井には美しいイルミネーションが飾られていました。ストレッチャーに乗っていると、天井のイルミネーションが見やすく、とてもきれいで楽しめました。行事が始まると、賑やかな雰囲気の中でも自分の力を発揮して先生と一緒に楽器を鳴らしたり、クリスマスツリーのオーナメントにするランタンを作ったりしました。クリスマスソングでダンスもしました。横で踊る先生たちの姿を見ながら、楽しい気分でも過ごしました。療育の先生たちも一緒にハンドベルやトーンチャイムの演奏を聴かせてくれました。児童生徒たちは、しっとりとした曲調の演奏にじっと聴き入りました。

